

9. 騒音・振動関係データ

■概要

大阪府では、環境騒音（一般地域及び道路に面する地域）、航空機騒音、新幹線鉄道騒音、在来線鉄軌道騒音（新幹線鉄道を除く。）、建設作業騒音、小規模飛行場騒音、振動及び低周波音について環境保全目標（巻末資料参照）を定めており、目標を達成するため各種施策を講じることとしています。平成30年度に講じた主な施策及び環境保全目標の達成状況は次のとおりです。

（1）環境騒音（道路に面する地域）

道路面の改良などの道路構造対策及びに交通規制などの交通流対策等を実施しました。

（9-7、9-8）

環境保全目標の達成率（平成29年度）は、94.1%（昼・夜間とも目標値以下）でした。

（9-1）

（2）環境騒音（一般地域）

工場・事業場、建設作業及びカラオケ騒音について騒音規制法、振動規制法及び府生活環境の保全等に関する条例に基づいて規制・指導を行う市町村に対し、助言・技術的支援を行いました。

環境保全目標の達成率（平成29年度）は、89.0%（昼・夜間とも目標値以下）でした。

（9-2）

（3）航空機騒音

大阪国際空港周辺及び関西国際空港周辺において航空機騒音の実態把握を行いました。

環境保全目標の達成状況（平成30年度）は、大阪国際空港周辺においては通年測定局を設置している6地点のすべて及び短期測定を行った11地点中4地点において達成しませんでした。

一方、関西国際空港周辺においては短期測定を行った2地点のすべてで達成しました。

（9-3、9-4、9-5）

（4）新幹線鉄道騒音

関係市町と連携し、JRによる騒音振動対策を促進するとともに新幹線騒音の実態把握を行いました。（9-9）

環境保全目標の達成率（平成30年度）は、測定を行った21地点中11地点で達成し52%でした。

（9-6）

（5）在来線鉄軌道騒音振動

府内で運行する鉄道事業者の対策実施状況を把握しました。（9-10）